

## Vol.47 「D-8 デザイン保護研究会とは」

D-8デザイン保護研究会委員による、それぞれの協会のデザイン保護活動を、これまで不定期連載で6協会のレポートとしてお届けしました。以下に掲載号を一覧します。研究会では、それぞれの協会の事情を持ち寄り、今日のデザイン環境の変化の中で、各団体それぞれの新しい問題への対応を共有し、実りある「デザイン保護」を進めていくために、年に数回の定例研究会の開催と、必要に応じて特別講師による勉強会を実施しています。

以下は、これまでのレポートページです。

デザインジャンルによる状況の違いが、お解かりいただけるかと思しますので、ご興味のある方は是非ご覧ください。

- Vol. 32 公益社団法人 日本インダストリアルデザイナー協会 (JIDA)
- Vol. 33 公益社団法人 日本サインデザイン協会 (SDA)
- Vol. 36 一般社団法人 日本空間デザイン協会 (DSA)
- Vol. 39 公益社団法人 日本インテリアデザイナー協会 (JID)
- Vol. 40 公益社団法人 日本ジュエリーデザイナー協会 (JJDA)
- Vol. 41 公益社団法人 日本グラフィックデザイナー協会 (JAGDA)

次回以降で、公益社団法人 日本クラフトデザイン協会 (JCDA)、公益社団法人 日本パッケージデザイン協会 (JPDA) からのレポートを予定しています。

(2013年7月1日 編集・文責 :デザイン保護委員会 委員長 丸山和子)

### ● 情報発信

## D-8 デザイン保護研究会とは

D-8デザイン保護研究会は、日本デザイン団体協議会(略称D-8)の最初のワーキンググループとして1993年から、知的財産としてのデザインの地位確立を目指して活動を始めました。

現在はデザインの創作性の保全を目的とした「創作証制度」に取り組み、テスト運用を経て、本稼働に入っています。この制度に係わるテーマの研究と、知的財産法及び関連する法律と事例を、各協会から参加している委員が、デザインの視点で勉強・討議を重ねています。

### ◆ 構成メンバー所属

デザイン保護研究会には、各デザイン団体に所属する以下の委員会/部会が参加しています。



### ◆ D-8 創作証制度が運用中です

デザイン保護研究会で検討を進めてきた、創作保全の運動としての「D-8 創作証制度」の運用が、2012年より8団体の認証のもとに、各協会毎に検討され実施されています

#### D-8創作証マーク



#### マークと提示説明文 表示例

**D-8 創作証** (英文名称 D-8 Creative Mark)  
日本デザイン団体協議会(D-8)が定めたマークです。デザイナーによる創作物には「創作した権利」が発生しており、模倣、複製、無断使用、目的外使用などの防止と、その周知を目的としています。

※マークには、各協会名と創作証申請者の固有番号が付きまます。(表示例はJPDA仕様です。)

### ● 活動報告

## 2012年度 第6回D-8デザイン保護研究会

2013年4月25日(木) 18:30~21:00

東京ミッドタウン・デザインハブ5F 日本デザイン振興会 会議室にて開催された。

(参加者)

各協会からの委員 13名

特許庁普及支援課及び、日本デザイン保護協会よりオブザーバー 2名

### ■ 議事録概要

#### ・議題

【各協会の契約とフィーの関係などのヒヤリング】

D-8としての契約書雛形作成に向けて検討を開始するため、8団体それぞれの事情を共有することを目的に、今回は4協会からの発表が行われた。次回残りの4協会が発表を担当する事となった。それぞれが、現状の契約書雛形等の資料を提示し、知財権の取り扱い、瑕疵担保責任、デザインフィーの内容、提案デザインの帰属、等々が話し合われた。

#### ・報告事項

##### 1.) 検討課題の提案

経済産業省より、当研究会にD-8としての契約の雛形の作成検討、契約中のデザインフィーの状況、デザイナーの認定資格についての検討の依頼があった。

##### 2.) 資料の会員への周知と勉強会

特許庁意匠課から研究会に「部分意匠の関連意匠登録事例集」の周知の依頼があり、研究会メンバーから、それぞれの協会事務局を通して会員への周知を図るようにした。

また、それに対応して勉強会を持ちたい旨の申し入れをして受け入れられた。研究会としては、D-8全体のものとして企画していくこととなった。

次回予定

2013年6月20日(木) 18:30~20:30、東京ミッドタウン・デザインハブ5F JAGDA 会議室

◆このページに限らずVol.1~これまでに掲載した内容は著作権・他で保護されています。無断転用・引用はお断りいたします。